



シルバーだより

神栖

第17号

発行元: 社団法人
神栖市シルバー人材センター

発行元住所: 神栖市溝口 4991 番地 5

CONTENTS

- P1. 通常総会開催
- P1. ボランティア活動
- P2. 高齢者安全講習会
- P2. 発注者のお声

- P3. 青色防犯パト車
- P3. 新入会員の紹介
- P3. 会員の声
- P4. 手芸同好会
- P4. 会員のひろば

3月末現在
会員数: 571 名
事業実績: 198,206,431 円
就業率: 87.0%

第二回通常総会開催

通常総会の開催

去る三月二十五日木曜日に平成二十一年度第二回通常総会が神栖市文化センターで開催されました。

当日は、保立市長をはじめ多くの来賓を迎え二十一年度補正予算・二十二年事業計画と収支予算等について審議され議決されました。市長・理事長の挨拶の中で、政府の事業仕分けを受けて、当センターも予算縮小という結果になりましたが、我々会員が決定された基本方針をもとに一丸となって、事業の発展と充実

強化を図り、市民の皆様
に愛されるシルバー人
材センターに向けて努
力する事になりました。

シルバー人材センタ

ーは、昭和五十年に江戸
川区で生まれ、高齢者に
臨時的かつ短期的な就
業及びその他軽易な作
業に係る就業機会を提
供して、高齢者の健康で

生きがいのある生活の
実現と地域社会の発展
や活性化に寄与する事
を目的とし、現在全国一
千三百四十三団体で約
七十六万人の仲間が高
齢社会の担い手として、
無くてはならない重要
な役割を果たしていま
す。

総会の最後にはDV
D『シルバー人材センタ
ーへようこそ』が上映さ
れ、シルバー事業への理
解を深めました。

(土合南・森優)

あります。

(太田新町・小松賢一)

「昔遊び」ボランティア活動

二月、大野原小学校と太田小学校に於いて恒例の「昔遊び」ボランティア活動を開催致しました。

シルバー会員が指導者となり、太田小学校では一・二年生(六十五名)を対象にして寒い中、熱心に「昔遊び」に興じるチビッ子達の姿に感動を覚えたと共に、六十余年前の我が姿と重なり、とても懐かしい思いがありました。

児童との交流を更に深める為に、児童からの寸劇披露や会員同伴の給食等々、指導する会員にとってD『シルバー人材センターへようこそ』が上映され、人間関係・帰属意識が希薄になっている今日にあって世代を超えて親睦を図れた事は実り多い一日でありました。

今後とも、より充実した取組に期待したいものであります。



▲ボランティア活動
大野原小学校にて

高齢者交通安全講習会

講習会に参加して

去る二月十日、ひたちなか市にある安全運転中央研修所で「高齢者の為の交通安全体験学習」が実施されました。我がシルバー人材センターより五〇名程が参加し、自分の身は自分で守るを基本に以下の研修カリキュラム

- ① オリエンテーション
- ② 自転車の基本
- ③ 自転車の市街地での走行
- ④ 自転車事故ビデオ

以上について受講しました。



残念ながら、当日はあいにく雨天で、屋外での衝突事故の実験や車の特性(内輪差や死角)が出来なかったのが少し残念に思いました。

今後この安全体験学習を生かし、事故防止に役立てていこうと思います。

最後に我がシルバー人材センターの金井さん、交通安全協会神栖支部長、神栖市役所防災安全課職員の方々、大変お世話になりました。

(土合南・森優)

発注者のお声

全農サイロ株式会社 鹿島支店

総務部 部長 藤枝 俊男様

当社は、アメリカをはじめEU諸国・アルゼンチン・オーストラリアなど世界各地から海を経て輸入される穀物(トウモロコシ・マイロ)などの原料を、安全及び確実な管理体制のもとサイロなどの設備に保管し、さらに飼料・食品メーカーなどの工場に送り届ける。これが私たち全農サイロの役割です。

このような仕事のなか、2004年度よりシルバー人材センターの方に構内へ入構する前に車両管理等の業務をお願いしています。入構車両管理業務は、月曜日から土曜日までの朝7時より夜7時までとなっております。当然ですが、数名の方のローテーションで業務に就いて頂いております。



▲ 監視室での勤務状況

具体的な業務内容は、入構を許可された電動ゲートの押しボタンにより、ポールを開放し入構させます。許可表示のない車両については、その都度関係先等に確認を取るという面倒で地味な業務ですが、シルバーさんのおかげで原料の安全が確保されるのです。これまでの間トラブルもなく、大変ありがたく思っています。

シルバーさんが毎日業務をされている場所は、空調設備は完備されているものの、狭い場所の為大変だとはおもいますが、これからお元気で活躍されますように心より期待しております。



青色防犯パト車、今日も安全運転です



青色防犯パト車 波崎地区 竹内利夫

一日の始まりは乗車前

- ① お互いの顔を見て大きな声での挨拶の後、体調は良いですか？の掛け声
- ② パト車の各ライト点灯点検です。



防犯パトの第一目標は市民の為パトロールと安全運転です。制限速度遵守は勿論の事、特に信号機のない交差点を通過する時は一旦停止をし、運転者は、右よし、左よし、右よし、直進よしを顔を大きく左右に振り、目をきちんと動かし、そして言葉にして声を出して安全確認後、通過しています。(助手席の人は左方向の安全確認をし、左よし、左きたを知らせる)

防犯パト中、市民の方や小中学生から手を振ってもらったりすると、防犯パト業務の喜びを感じるのと、明日も安全運転をするぞ、との元気がでます。

事務局からのお知らせ

就業をする際のお願い

現在、多くの発注者の皆様からは感謝の言葉が聞かれますが、一部の方からは、様々な不満の声も聞かれます。例えば就業中のおしゃべりが多い、休憩している時間が長い、仕事の出来栄が悪い等の指摘をされており、このまま放置すれば、シルバーの評価が下がり仕事が減る事が心配されます。これからは、このくらいで良いと甘える事なく、シルバーに頼んで良かったと言われる様、誠意をもって仕事をする事をお願いします。

剪定・草刈・除草作業希望の会員募集

剪定・草刈・除草作業会員が、現在不足しており、手配に大変苦慮しております。会員・知人等で就労を希望する方がいましたら、事務局までご連絡下さい。

新聞掲載について

2月4日付「よみうりタウンニュース」に「シルバーの気遣いに反響」の題名で、掲載されました。

お礼の手紙を頂いた他、これまでのエピソードが書き綴られています。本所・支所掲示板に掲示してありますのでご来所の際には是非ご覧下さい。



新入会員の紹介

平成二十二年十一月一日から

平成二十二年三月三十一日まで



敬称略

合計 17 名

田崎 正勝(大野原)
山田 勝利(太田)
久須美 勝利(知手中央)
原 敏子(矢田部)
安藤 初子(太田)
谷藤 テツ子(下幡木)
佐藤 茂(知手)
石井 トモ子(木崎)
宮崎 正(筒井)
吉岡 文子(横瀬)
湊打 あい子(知手中央)
菅原 慶治(南浜)
小山 聡(平泉)
野沢 義信(筒井)
小林 由一(若松中央)
小林 スエ子(若松中央)
安藤 福次(柳川中央)



会員の声

『入会一年生』

土合中央・石原 護



当シルバー人材センターに昨年五月に入会し、八月より土合体育館管理業務に就きました。体育館、人材センター本所・支所の各職員、諸先輩方のご指導のお陰で最近やっと仕事に慣れ始め、子供さんはじめ利用者の方々とも色々とお話が可能な所まで来ました。

当体育館での技術の錬磨向上は当然ですが、特に子供さんの入退館時の元気な挨拶、館内トイレの履物の整理等を拝見するたびに、技術指導のみだけでなく、先生方の「心」の育成指導の成果ではと、何か嬉しく思います。

当体育館での成果が色々な形として実るように、安全第一に楽しく使用して頂けるように業務を通じて応援していきたいと思えます。今後ともご指導の程お願い致します。

手芸同好会

私達の手芸同好会は、平成 20 年に発足しました。

きっかけは、会員同士の話の中で、押入れやタンスの中に眠っている物がたくさん有るけれど、捨てるのは勿体ないし、何かに活用する方法はないかしら…。と言う話をちょいちょい聞くようになりました。

他のシルバー人材センターのように眠っている物を生かして、楽しむ手芸のサークルを作りたいという話から発展しました。まず同志を募ってみようという事になり、その後、この思いを事務局に申し入れ、ご指導、ご協力をいただき、同好会を発足するまでに辿り着く事が出来ました。

今のところ、好きな者の集まりという事で、講師はいませんが、編み物・和裁・パッチワーク等の分野でそれぞれの知識や技を出し合って、わいわいがやがやの中で、制作に励んでおります。



同好会の知名度は、まだまだですが、年に一度、市の産業祭にシルバー人材センターが行っている広報活動に便乗して、作品の展示・販売を実施しております。又、本所の事務所ロビーにも少々の作品を展示・販売をさせて頂いております。

こんな同好会に賛同、または興味のある方は、月に 2 回（第一・第三木曜日の午後 1 時から）本所の事務所会議室にて活動しておりますので、是非一度覗きにきて下さい。勿論、男性も歓迎です。お待ちしております。

お問い合わせ連絡先：0299-92-7583

シルバー事務局

会員のひろば

○ 短歌

・車窓より広がる真白の蕎麦の花

童の頃は守に飾りき

・混迷の続く社会に増す犯罪

ニュース命の重き問う

（平泉・大岡なよ）

○ 川柳

・あれやこれやとどのつまりは

事務局案

・チリ津波テレビ番組独り占め

・今朝もまた八十路の友が一人欠け

・老風の甘えを受けてマイク持つ

・文芸欄八十路の友は一茶並

（波崎・玉造賢次）

○ 都都逸

・どこへ行くにも二人は一緒

松の葉っぱは二人連れ

・恋にこがれて心をこがし

わたしや焼きもち餅こがす

・どんなに上手にかくしてても

はげたところが見えかくれ

・ケーキの上にフの字がついちや

これは駄目だよすぐはらえ

・ドットおされて土俵に上り

一気押し勝強い奴

（知手中央・岩井勝）



募集中

お気軽にどうぞ！

『シルバーだより神栖』では、会員の皆さんに親しみをもつて楽しく読んでいただく為、随時原稿を募集しております。

シルバーに入会しての感想やご自身の趣味、私の生きがいや体験談などの原稿や俳句・短歌・川柳・標語・写真など何でも結構です。ので、広報部会員又は事務局（本所・支所）までどしどしお寄せ下さい。掲載された方には薄謝を進呈致します。

編集後記

シルバーだより第十七号発行に際しましては、関係各位の皆様方の御協力や御支援を賜り厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

お陰さまでこの度の広報紙編集作業も順調に進みました。部会員の皆さん御協力ありがとうございました。今後とも神栖市シルバー人材センターのさらなる発展の為、会員の皆様の倍旧のご支援・ご協力をお願い申し上げます。（知手中央・岩井）

編集発行

神栖市シルバー人材センター

広報部会

広報部会長

岩井 勝

広報部会員

玉造 賢次

森 優

橋本 房子